



冬来りなば春遠からじ

この言葉、昔から日本にある表現だと思っていたら、実は、イギリスの詩人の詩にあった“If Winter comes, can Spring be far behind?”という英語を日本語に訳した言葉だそうです。日本語の美しい響きが心に残る、本当に素敵な訳だと思います。

さて、この言葉は「つらい時期を耐え抜けば、幸せな時期は必ず来る」という意味としてよく使われます。また、長い冬を耐えて春を待つ気持ちの表現として使われることもあります。



校庭の桜も、この冬の寒さにじっと耐えているように思えます。秋には紅葉し、そのうち葉っぱが落ちてしまいました。でも、近づいてみると、もうしっかりと硬いつぼみができています。

受験、卒業を控えた3年生も同じです。今は、春に花を咲かせるための大切な時期です。

3年生私立1期入試 1, 2年生実力テスト

ほとんどの3年生が、28日(木)29日(金)に私立1期入試を控えています。コロナの影響もあり、いろいろなことが変更になっているようですから、今一度、受験校について確認しておきましょう。今年は面接をしない学校もありますが、その代わりに試験中の態度を見られていると言われています。ついつい姿勢が崩れてしまったり、途中であきらめてしまったりすることがないように、最後まで気を抜かず頑張りましょう。そして、持っている力を十分に発揮してください。応援しています。

1, 2年生は28日(木)に実力テストを実施します。テスト範囲は今まで学習した内容すべてです。冬休み中から計画的に復習に取り組んでいる人はいいのですが、そうでない人は今からでも遅くないので、ポイントをしばって復習しましょう。通常通り部活動もありますが、時間を大切に、有効に使いましょう。

地域の方々に感謝!

冬休みの間、正面玄関にお飾りを飾っていました。このお飾りは地域の方の手作りで、毎年届けてくださっているものです。

また、玄関の近くに置いてある「環境 船穂」という文字の入ったプランターにパンジーが植えられています。この苗は「倉敷市船穂地区環境衛生協議会」からいただいたものです。夏にはポーチュラカという花が咲いていましたが、それもいただいたものでした。



学校のために地域の方々がしてくださることに心から感謝しています。みなさんもこれから先、玄関の近くの花を見るときには、このことを思い出してみてください。そして、校務担当の〇〇〇〇先生や厚生委員が水やりをして、きちんと管理してくれているからこそ、きれいな花を咲かせていることも忘れてはいけません。